

# Challenger 挑戦する人

# 新しいモノづくりを創る



## 鑄造

専務取締役COO

### 表紙の人

## 鈴木 浩之氏

1979年、東京都八王子市生まれ。大学卒業後に独立し、販売業などを展開。また、実家の鑄造工場を利用して、現在のJMCの前身である株式会社ジェイ・エム・シーと研究開発をおこなう。2006年、渡邊社長の誘いを受けJMCの専務取締役に就任し、同社内で鑄造事業を展開している。

- ◆座右の銘 小さなことは気にしない
- ◆社長からの印象 直感の人
- ◆目標 鑄造部門でJISQ9100を取得し、航空宇宙産業に進出する



9月、ヤマザキマザックの5軸加工機 (Mazak VARIAXIS i-700) を導入

## 3Dプリンター・光造形

代表取締役CEO

### 表紙の人

## 渡邊 大知氏

1974年、甲府市生まれ。植木職人を経て、プロボクサーデビュー。24歳の時、父の保険会社に入社し、1台の光造形機をもとに事業を展開していく。2004年、30歳のときに株式会社JMCの社長に就任した。社内では3Dプリンター出力事業を担当している。

- ◆座右の銘 運は呼ぶモノ、ツキは拾うもの
- ◆専務からの印象 理屈っぽい
- ◆目標 3Dプリンターのブームに依らず、丁寧に技術を根づかせていく



### 正反対だから、良い

【3Dプリンター・光造形部門】は渡邊社長、【鑄造部門】は鈴木専務と、それぞれの強みを生かしたツートップ体制。「4000年もの歴史がある鑄物は商売になる」との社長の先見の明により、2006年に鑄造事業を開始した。思考も見方もまったく正反対の二人だが、日毎に部門ごとの原価計算を見える化するなど、徹底的に数字にこだわる姿勢が共通している。

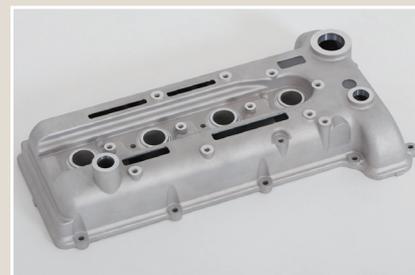
強みは、光造形メーカーだからこそ、独自の造形ノウハウを生かし、鑄造において迅速なデータ処理が可能だ。3Dプリンターを中心に、切削や注型、射出成形、ブロー成形まであらゆる手配を実現している。

### Company Profile

エミダス会員番号: 46595

## 株式会社JMC

- 所在地 本社: 222-0033  
横浜市港北区新横浜2-5-5  
住友不動産新横浜ビル1F
- TEL/FAX TEL: 045-477-5757  
FAX: 045-471-5270
- E-mail jmcldt@jmc-rp.co.jp
- URL http://www.jmc-rp.co.jp/
- 設立 1992年
- 従業員数 43名 (平均年齢 30歳)
- 資本金 6300万円
- 主要品目 ・樹脂試作 ・精密砂型鑄造  
・3Dデータ作成 ・医療モデル製作



### 得意&特異技術

JMCは、CAD設計・光造形 (3Dプリンター出力)・樹脂切削・アルミニウム鑄造・マグネシウム鑄造・医療モデル製作を柱にする受託専門の総合試作メーカー。特に光造形と砂型鑄造における技術力に定評があり、試作品製造を短納期で対応している。また、CT (コンピューター断層撮影装置) データをもとに頭蓋骨や心臓のモデルを作り、CADデータから自動車部品の試作品を作成するなど、ものづくり現場に新たな価値を創出。今後は、数年後の上場、また、ヨーロッパ拠点の設立を目標としている。